

# News Release

**Kanadevia**  
Technology for people and planet

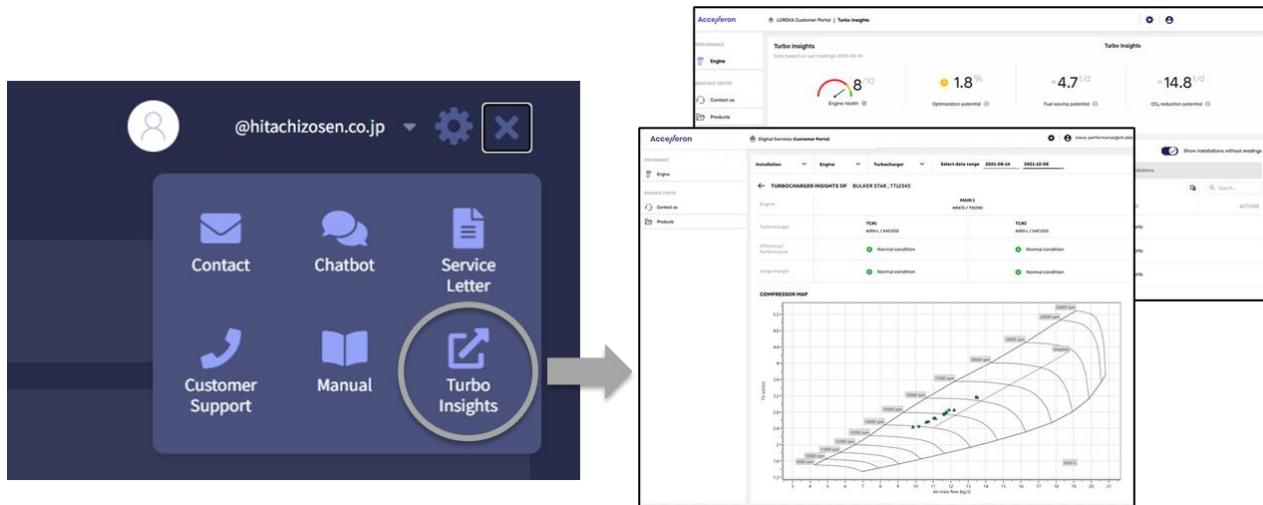
力ナデビア株式会社  
2025年7月1日

## 船舶用エンジンのデジタル分野連携に関する協業契約を締結 ～日立造船マリンエンジン、アフターサービスを充実～

カナデビア株式会社のグループ会社で、船舶用エンジンの製造やアフターサービスなどを手がける日立造船マリンエンジン株式会社（熊本県玉名郡長洲町、竹中 俊哉社長、以下、HZME）は、このほど、さらなるアフターサービスの充実を目的として、エンジン用過給機の販売などを手掛けるターボシステムズユナイテッド株式会社（東京都品川区、吉成 宏昭社長、以下、TSU）とデジタル分野での連携に関する協業契約を締結しました。

HZMEは、船主や造船所を対象として、船舶用エンジンの性能解析や船速・燃費などの運航データを可視化するウェブアプリケーションサービス「HiZAS®VDA (Vessel Data Analysis)」を2022年に開発し、販売を開始しています。

TSUは、主にAccelleron Switzerland Ltd（スイス、以下、Accelleron）製の過給機販売などを手掛けており、今回の協業により、TSUが提供するAccelleronの過給機パフォーマンスツール「Turbo Insights」とHiZAS®VDAの連携が可能となります。これにより、HiZAS®VDA上からTurbo Insightsへワンクリックでアクセスできるようになり、エンジンと過給機の状態を一括で把握できるシームレスなデータ連携が可能になり、運航管理の効率化や精度向上が期待できます。



【HiZAS®VDA と Turbo Insights の連携イメージ】

HiZAS®VDAは現在、バルカー（ばら積み船）やVLCC（大型原油タンカー）コンテナ船など様々な船に搭載されており、トライアルも含め合計80台以上（2025年5月末時点）の実績が

あります。船用エンジンにおいて、脱炭素化を目的として従来の重油から LNG、メタノール、アンモニアなどの代替燃料への転換に関する開発が進む中、HiZAS の今後の開発としても、代替燃料エンジンへの適用や機能拡張を進めています。

HZME は、HiZAS®VDA によるアフターサービスの充実を通じ、船用エンジンの予防保全や船舶乗組員による点検精度の向上、負担軽減、トラブル対応の迅速化など、海運・造船業界に貢献していきます。

なお、本件の概要は次のとおりです。

1. 契約先：ターボシステムズユナイテッド株式会社（東京都品川区、吉成 宏昭社長）
2. 契約時期：2025年6月
3. 内容：船舶データ解析のウェブアプリケーションサービス「HiZAS®VDA」と過給機パフォーマンスツール「Turbo Insights」との連携

(終)